



かわりん第184号

令和2年10月1日発行
川口市倫理法人会、広報委員会

☆ モーニングセミナー8月8日〔土〕感想文 ☆

テーマ「明朗愛和 認知星人じーじ 楽しい介護実践中」

(株)ケー・アール・プランニング代表取締役 県、広報副委員長 久喜市倫理法人会、会員



黒川 玲子様

介護・福祉専門分野を本職とし、福祉の現場を知りながら、お父様の認知症介護に向き合う姿を、決して暗いお話にすることなく、楽しく時には思わず頷いてしまう講話を聞かせていただきました。世間は、とにかく認知症は暗いマイナスのイメージが流れています。しかし、黒川講師はお父様を「認知星人」だと思ふようになったその時から、大変と言われる認知介護に前向きに取り組まれるようになったそうで、その心境の変化も大変わかりやすくお話しいただきました。最後に、この考えの原点は「最も大切な、わが命の根元は、両親である。」であり、常に両親への尊敬の念が大切だと実感しました。 添田 大智記

☆ モーニングセミナー8月15日〔土〕感想文 ☆

テーマ「看取り士として」 認定看取り士 看取り学講座講師 春日部市倫理法人会、副専任幹事



石川 圭子様

看取り士として沢山の人を看取った経験、父の立派な最期をお話いただきました。人は生まれるときに、身体、魂、良い心を持って生まれる。そして死ぬときに、身体と魂は離れて、魂と良い心が周りに放出される。だから人は自分の死をプロデュースできる。見事な死にようをした人は、見事な一生を貫いた人である。人生の最期を改めて考えました。 杉山 賢司記

☆ モーニングセミナー8月22日〔土〕感想文 ☆

テーマ「普通って普通じゃない」 (株)クジライ代表取締役 熊谷市倫理法人会、専任幹事 県レクチャー



高木久美子様

講話を通して、「心配性の人にはわがまま」という言葉がとても心に残りました。自分自身の健康のこと、事業不振などの困難を乗り越えたお話から、困難なことを目の前にして、必要以上の心配や不安を生み出しているのは、自分の「心」だと改めて感じました。見方・考え方を少し変えて、前向きな心で必死に取り組むことが大切だということが分かりました。お話から学んだことを今後の生活に生かしていきたいです。素晴らしい講話、ありがとうございました。 西野 翼記

☆ モーニングセミナー8月29日〔土〕感想文 ☆

テーマ「立場が人を作る。人生の転機の瞬間」 プルデンシャル生命保険(株)首都圏第六支社 副部長
川口市倫理法人会、会長



清水 宏之様

2年間の会長職大変お疲れ様でした。就任までの経緯、突然のMS会場探しや退会者防止の試練そしてコロナ禍による対応等、持ち前の明るさと責任感、仲間の協力を得ながら任期を務められました。笑いあり、涙ありの体験談を通し^{はっけんかんげん}発願還元の原理、夫婦対鏡、気づくと同時に、心の羅針盤としての倫理を分かり易く講話頂きました。また、参加意欲を誘う毎週のMS案内文作成も有難うございました。 池田 正一記

川口市倫理法人会事務局 TEL.048-812-6141 FAX.048-812-6142

くわりん草千手が浜に群生す鹿害除けの棚に守られ
伊田誠一

娘とテンワ船頭可愛や合唱す同じ夜空の月をながめて
伊藤謙